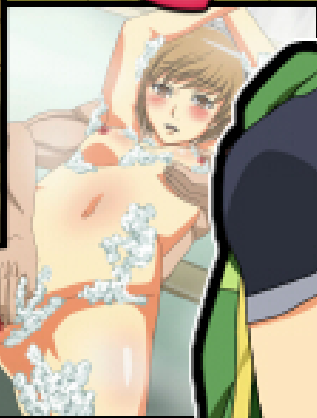


千枝ちゃんと ラブラブHなCG集




ヘキサグラムポイント



○月×日
ナルカミ君の部屋。

恋人になって1週間。



ナナコちゃん、堂島さんが
いなくてさみしいと聞いて…
その…、
お泊りに来ました。

夕食後2人でTVを見てます。
うん、恋人っぽい。

ナルカミ君の手
あつたかいな。

はあ、幸せー…



でも今日お泊りだから
もうそろそろ...
その...

しちゃうのかな。

このまえもすごく
恥ずかしかったのに...





思い出したら
なんかすっごい恥ずかしいよ!!
も——!!



平常心、平常心…

もしかして何事も無く
健全にとか…

いや、
それは女の子としては
負けだよ…

思わずため息

私ってば思春期真っ盛り
じゃないんだから、もー

ーと、思った矢先。







ナルカミ君は構わずに
TVを見ているけど
少しずつ優しく
私の胸を手で包み
触り始めた。



一つ一つの指の動きが
服の上ごしに
やわらかい快感を伝えている

(ん……気持ち良い……)

お尻にナルカミ君の
熱いモノが
当たってるのに気づく

やっぱり今日も……
覚悟しなきゃ……



(がぼっ)

ジャージがずらされて
スポーツブラが露出する
一枚層が減り、

あやふやだった快感が
手の形を知覚させる程度に
明瞭になる。



段階を踏んで
近づくと心地良い刺激が
今からどうなるを想起させ、
期待と性への欲求が
千枝の乳首とともに
大きく膨らむ

乳首がすれてさつきから
体に何か溜まってる感じだよ…



ナルカミ君の愛撫さつきから
意地悪だよ

さつきから表面だけを
つつくみたいにな...

もっとオッパイの根元から、
激しいの欲しいのに...!!





ふあッ

んんっ…!!

体の芯が歯痒くて
勝手に動いちゃうっ

お願いだからもっと強くっ…



そう思ったときには
千枝の慎ましやかな胸は
ナルカミの直の手に
包み込まれていた。

高ぶった胸の体温が
逃げて少し寂しくも感じたが…



ナルカミ君の手あったかい…
他人の体温が敏感なところに
触れるとどうしてこんなに
体が反応しちゃうのかな

無機物とかじゃこんなに
溶けちゃいそうにならないのにさ



その刹那ナルカミの手の動きが
せわしくなる。

不意を突かれて
一気に畳み込むように押し寄せた
波状の責め

今までフラストレーションに
悶えていた千枝には極上の快感に
意識全てが奪われてしまう





んあ

んんんッ

ああっ、
ふああっ

もうダメッ
いつちやう!

お、おっぱいだけで
イカされちゃった

絶対ナルカミ君は
膝上で気づいてる
パンツの中濡れてる…

腰が勝手にナルカミ君のふとももに
こすりつけちゃってるし

私こんなにHだったっけ

するとナルカミは千枝をおろして
立ち上がった。



うーん、なぜか
磨いてくれる流れに

あ、でもナルカミ君
すごく優しく磨いてくれる



ひゃ？これってなんか
意外とくすぐったくて
気持ちいいかも

うう、変な気持ちに
なってきたかも



ふわっ、あっ
ダメっ気持ち良い……

歯磨き終わったら
キスしてほしいよお





(いん、せつへせつへ)

んっ…ナルカニ君…



もーナルカミ君。
我慢できなかつたの？
ふふ。

でもなんか歯磨き後の
キスって爽やかでいいね



いつもは
お肉の味がするって？

あー、私の肉ガムのせいかなー
クスクス。



昨日の汚れを洗い流そうって
言ってこの流れである。

恋人の休日らしい
流れだなあ

この抱きしめられ方
好きかも…



ぺろっ、ちゅぱっ

舌使いいいつも
すごいんだから
歯磨き後だと
敏感になってる

胸忘れた頃に
刺激しないでえ

んんっ



ぷはっ
だめ、おぼれちゃう

呼吸忘れちゃって
…

ナルカミ君の
唾液流し込まれて

うああん胸も
左手も、ギョって
すごいよお



もっと、もっと

これ以上は
のぼせちゃうかな

でも止まらないよお、
私キス大好きだなあ。





デリケートな
女の子の肌は
手洗いが良い

と言い出して
聞きませんでした

まあHしたいだけなのは
もう今さらだね



ほら、もう
洗ってるじゃないが

ナルカミ君の
好きなところ

…私も好きだけど

ニャー
ニャー

ニャー
ニャー



同じとこばかり
になってるよ

あ、開き直った

気持ちよくないのかって？
いや、いいけどね。

さわるが気持ちいいの？
ずるい



セクッ

もしかして私の
弱いところ把握されてるの？
ふああっ……

んはっ
やだもー
何でそんな
うまいの



!?

ハイパーカウンター！
なんて

こうなったら
反撃しますよ



ほらお客様
これでどうぞよ

ふふアナライズ
されてるのが
自分だけだと
思っちゃいけないよ
ナルカミ君ー

い

い



え？ソープ
みたいで
これはこれで？

うーん意味が
わからないけど
あ、ぬるってしてきた

あれ？ナルカミ君
おちんちん
お尻に挟んで

気持ちいいの？
ぬるぬるしてる
変な気持ち…



そんなに気持ち
よかったの？

もーまだ
入れてないのに
私も…ちゃんと
気持ちよくしてね、
ナルカミ君！



お風呂の中で
挿入れちゃうの？

え？お風呂は綺麗にした
から大丈夫って？
いやそういう不安じゃなくて



ん、もう入れ始めて
…あ、少しお湯が
しみちゃうね

んふっ…お湯が
動きを制限するから

ズッ
ズッ



そう、ゲラインで
する感じで...

うう、いい
気持ちいい

ゆっくりした刺激が
やさしくていいかも





あぐエドおんいじだほいらかま
くおはならん

4
4
4

4
4
4

「これのほせちやうかま
きむうきむうなれて
きむうきむうなれて
きむうきむうなれて」





ナルカミ君は
刺激が物足りないって？
うわ！奥までおちんちん
押し付けて…！！

あっ、だんだん激しく



こんなに力強くされたら
痛いよー

うわ、波が立って

4
チャ
プ
ッ

4
チャ
プ
ッ



ゆっくりだけど
腰に来る

4
チャ
プ
ピ
ッ

んん...あっ

尻持さ尻いよだ
めい

4
チャ
ピ
ッ



先に私イっちゃんかも一緒にいこうよ

んんあ...っ

ズッ



ふひゃ...

これ以上はもう無理
のぼせちゃう。

うんすごく気持ちよかったね
たくさん出しすぎだよ
まあ仕方ないね

さて、もう本当に
お昼だし
何か食べないとね
私がおか作って
あげるからね！

本来ならば
彼女の料理シチュで
うれしいはずなのだが
このままでは…死ぬ。
まずいぞ





え？

そんなことより
里中の今の格好…
すごくいいな(真顔)

あ。そうだこのまま
誤魔化そう

そういうと
そのまま里中の
全身を触り始める

ちよっとナルカミ君
いい加減に
ご飯食べないと

お風呂上りだから
肌がすごく綺麗で
すべすべだ
これはもっと
触り続けたい





んっ(ちゅっ)

(さわさわ)

なでなで)

んっ(ちゅっ)



ぷは

新妻みたいな
感じかな
いいお尻だね

もうナルカミ君
またそこ
そんなに
してダメだよ
ご飯が…

ひゃあ！

おお、
これが裸エプロン
里中のリストバンドが
また良い味出してる

すごく脱がし
慣れてない！？
あつという間に！





これすごく
恥ずかしい…!!

後ろだけ
丸見えじゃん
これ!

それがいいんだよ!
背中とか、お尻とか
横乳とか! (情熱)



お尻触りながら
キスしてる

うう、子宮がまた
うずき始めてる
かも……

んちゅん、
ちゅっう……
ごっくっ……



んー…これはえろいな
うんやっぱり
ご飯後にしよう

ふああ、あん…



もっとこのお尻
味わいたいな

ふひゃあ！



(すりすり)

お尻だけでも
気持ち良い
準備できちゃう……





(すりすり)

.....ん
.....ん
愛撫気持ちいい.....



(そっ)

ひや、も、
もうそこ始めたら
止まらなく…

もうこんなに
なってるじゃないか
せっかくお風呂
入ったのに

ううう、
ナルカミ君
目つきがもう
狼さんになってるよ



もう愛撫が
止まらない。

乳首もあそこも
もう準備できてるんだ

もうメス顔の
里中也諦めて
覚悟を決めたようだ

裸エプロン、
ここで貪る！



け、結局こう
なるんだね…



ふおお、うーむ

やはり
素晴らしい。
この背中からお
尻までの…

あ、ダメだこれは
本当に私を
食べちゃう気だ。
味わう気だ



それでは早速
いただきます。

ええと、
召し上がれ？
（私もある意味
食べてるけど……）









んんんっ

おちんちんの
温度ってずるい。
身体が勝手に
感じちゃう

ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ

打ち付ける
度に跳ね返るお尻

と、止まらない……!

パッパッ
タパッ

ハッ
ハッ
んあっ乱暴に
犯されてる感じ
いいよお





やああ!だめえ
頭溶けちゃうよ...!!

パパパ
ンンン
パパパ
ンンン
パパパ
ンンン
!!!

パパパ
ンンン
パパパ
ンンン
パパパ
ンンン

あ
あっ、









オーガズムすごく
きちゃってる…

精子熱くて
焼けちゃう…



力入らない…

骨抜きって感じ

あ、溢れてきた。

お腹にすごく残ってる…

ドロォ



子宮に精液
しみこんじゃう

あんっ。
だめだよ、
おしりそんなに…




ええ!?!?
ま、まだ元気なの?

そんなあ、
もう私ダウン状態
だよ

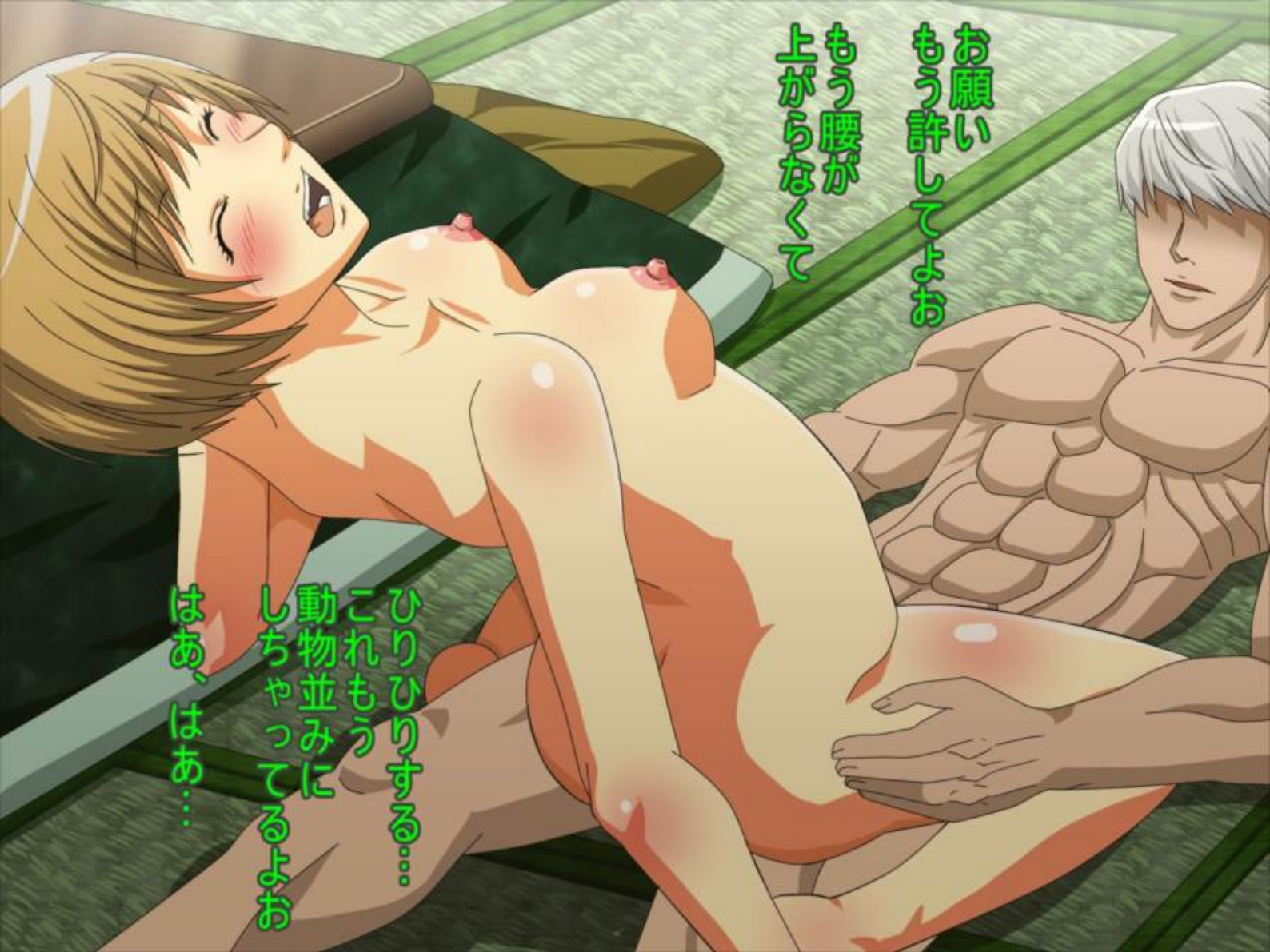
(1MORE!!)

もーナルカミ君の
バカー!!




ああっ…
さつきから
ナルカミ君が
止まらないよう

もう何回膣内に
出されちゃった
かな…



お願い
もう許してよお
もう腰が
上がらなくて

ひりひりする…
これももう
動物並みに
しちゃってるよお
はあ、はあ…



え？自分から
動くから
任せろ？

それが怖いから
騎乗位で
主導権とったのに
そ、そんなあ



ズッ

いやあ！下から
突き上げられて

なにこれ
すごいよお

自重で深く
子宮が…
刺さって、ああ、
強引…！



ピ
クッ

さつき入れられた
精液が暴れてこぼれて

ピ
クッ

膣痙攣しそう
おちんちん
びったり
くわえ込んでる



ふああー！
丁度いい刺激だよおー！

「しゅ」
「さ」
「さ」

「やば」

ナルカミ君なんて
そんなに
上手なおお！？
ひあああっ

そして少し間を空けて
休憩しながら
ねっとり臍を
マッサージして
やさしくこねて…

うう、ナルカミ君の
必殺ピストンがくる
前兆だ。

身体が期待して蜜が
いいよって
合図してる

嗚呼、きちやう……！



あ…意識
…飛んじやってた
…かも

す、すごかった。
絶頂…いいい…
よかった…



ナルカミ君も満足した？

よかった
いろんな意味で
安心したよ
ふふふっ



ふう
ふう
こっやっって
まったりいいよね

ふふナルカミ君
あったかい



来年もたまにこんな感じで
会えたらいいね…

約束だよー



えへへへ

(なでなで)

Fin

今度は私だけソファの上

ナルカミ君のズボン
もう膨らんでる。

二人とも準備できてるの
見えちゃってるね…





ボロン



もーナルカミ君
そんな見せ方して

あ、相変わららず
大きいんだから



これがまた
入っちゃうんだよね。

うん…(いじくり)



うわっ
ナルカミ君
そんないきなり





と思ったら
オッパイ舐めてる

ナルカミ君私のオッパイ
好きって言ってたっけ
大きくないのに



ちようど良いとか千枝に合うって

あ、なんかすごく大切に乳首舐ってる

うう、そんなにされると
気持ちよく…



あ、
乳首チューって吸うの
ズルイ…



あ、
乳首チユーって吸うの
ズルイ…
急にそこ来ちゃ





あ、また下っ…
こ、このタイミンクはズルイ…!!



指で浅いと「JIN」...
わたしのが、
指に吸い付いてる



あ、やだ舌で…。

指よりあったかくて
開いちやう



んんっ

おちんちんとは
また違う気持ちよさかも





だ、だめもうそろそろ
イっちゃうかも…





またイっちゃった

こんなにHで私
嫌われないかなあ

んふう…

チラッ

そう思い視線を上げると
あれナルカミ君は…



な、なぜかこの体勢に

今度は私が
してあげるって
言ったのに

…
また私もされて



こんなにおちんちん近いの
初めてかも

すごい迫力
こんな風に
なってるんだ
熱くて
匂いが……ん……



(チュパチュパ)

やだ興奮してきた

ナルカミ君さっきから
私の見てその様子を
楽しんでるんだ

Sだ。絶対！。



ずるいよ。
私だってやられてままだから
ないんだから

.....
よーし、しっとうになったら





えい！（パクッ）

びくん！

ナルカミ君の体全体が
緊張してる

これ気持ちいいんだ。

このまま
吸っちゃえ！





(ジュジュッ...
ジュジュッジュジュッ...)

む...

ぶはっ

あっ。なにこれ
こんなに勢いよく
出ちゃうんだ。

すごいにおいの
顔にかかって
この匂い…
うずいちゃう



苦いけどなんか最後まで
吸ってあげたい…

ナルカミ君の精液
だからかな

んん…
ごちそうさま
かな？



な、ナルカミ君
も、もう限界

早くおちんちん
欲しいよお

さっきから奥のほう
が切なくて



え…そんな、
まだ焦らすの？

おちんちん
こすり付けないで

気持ちいいけどお……





ぬるぬるして

ずちゅって音
いやらしいよお...

はあ、はあ、

ナルカミ君の顔
もう限界って感じ

いいよ。
お願いだから来て……!!





あーっ

(あーっ)



ああ——っ!!

ふああああああ!!

(おっ……おっ……おっ……)

もうダメ！焦らされた分
もう、我慢出来ないよ！

あっあっ
あああああ！





(びたたたた！)

ナルカミ君も結構
我慢してたんだね。

私ばかりイっちゃって
ごめんね

まだいけるよね
夜は長いし、うん
頑張ろうね。



こ、今度はバックなんだ

気持ちいいけど
ナルカミ君が見えないんだもん

うーん









ん…
なんかキスみたい…

4
ツ
♡

ク
キョ





いつもだけど亀頭が入るときって声が出ちゃうよ

ん、中をかぎ分けてる抵抗が



さっきは焦らされて
先走っちゃったけど
いまは落ち着いて
おちんちんを感じられる

グググ...







あつ子宮にキヌしてる

ぐりっ

ぐりっ

「の」の字に
腰動かしてる

横の動き気持ちいい...



あっ今度は縦に掘ってくる

膣内が滑り
よくなってるから
勢いが……!!



子宮ノック激しい

奥に当たるたび
力抜けちゃう...!!

ズッ

4ユッ

ズッ
4ユッ









子宮から溢れたのが逆流して
もったいない出ちゃイヤ……



オーガズムきてる
余韻良いよ

ズル

ピク

ピク

だめ、身体に
力入らない...

ぬと

ポタ

ポタ





はあはあ...

これだけしたら
もうういよね
ナルカミ君も
いっばい出したし
...

ちよ、ちよっと
ナルカミ君……!!

ナルカミ君は私の身体が
動かないのをいいことに
こんな恥ずかしい体位を
……



この体位、私たちの結合部が見えちゃうよ……

ナルカミ君のものがまだあんなに健在のまままだあ、亀頭が



そのまま一気に私を
落として……

……!!
また奥に突き刺さってる





さっきより子宮にズシッて
乱暴に…

強い刺激で
あ、頭が真っ白に…



そこにすかさず
激しいピストン運動が
襲ってくる

ナルカミ君はまだ
満足してなかった

か、完全に狼さんだ！
ど、どうしよう
む、むちゃくちゃに
されちゃうかも！



向かい側の消したテレビに自分の顔が映ってる
こんないやらしい表情
ダメだけど

でもこんな
激しくされたら……
絶対無理い！



こんなの
頭おかしくなっちゃおう

いやあああ!

(はーはーはーはー)



膣痙攣して
おちんちんぎゆうって
離さないよう

子宮の中着床してる
焼けちゃうみたい
気持ち良いよお…

ふあああ…



ふあ
あふっ

ああああ...



ぺろっぺろっ

ふう、やっと一段落終わって
まったりドロートーク中



私はナルカミ君の
おちんちんを
綺麗にしてあげる。

さっきまでと違うゆっくりな
この時間が私は好き。



ナルカニ君…
(チラ)

もー今日は少し
激しすぎだよ！
反省してよね！

照れ隠しに私はそう言っつて、

ナルカミ君は優しく
困った顔をしたんだ



「だって気持ちいいから
きつとまたしちゃう」

だって。

もー、仕方ないんだから

ほら、きれいにしたよー！





そしたら頭を優しく
撫でてくれたんだ

このまま一緒に
お布団に入ったんだ

幸せだなあ♪
明日はお休みだし

もっと甘い時間に
なったりするかも？
なんて。

翌日。今日は休みだ。

里中との熱い夜の反動で
すごく寝てしまった…。

…ん？



ちゅるちゅる

…ん!?
わあ!里中、これは…
またうれしい「こ」を。

ちゅるちゅる…!

ナルカミ君が
こっゆうの憧れてるって
言うからさ

ああ。そうだよ。
すごくいい
……この眺め。

さつきから勃起が本気だ。



寝てるときからすごい
大きいんだもん
男の子って寝てる時も
Hなんだね。

里中の身体
気持ち良いからな。

(今もつぶれた胸がたまらない)



調子良いんだからー

(息をがっつりして
焦らしつけてくる)

うーん。辛抱をまららん。
早く里中……!



ふあいふあい(パクッ)

(くおお、
やっぱすごく良い。)

この絶景と官能が
同時ってのがズルイ



んっんっんっ
(チユツチユツチユツ)

リズム良いのも
快感を促すポイントだ

っく、
もう射精感が...



んっんっんっ!
(ズチュツチュツチュツ)

くっ……これは
もっダメだ。

朝フェラ恐るべし、
里中、出すぞ!

(ズチュツチュツチュツ)









ぶはっ

昨日今日でもう
こんなに出るなんて。
もおー

ふう。
いつもこんな朝なら
最高、って感じだ。
ありがとな里中



ふう、もう朝。
というか昼だな。

何気なく里中が
彼シャツ状態。

…いつの間に。
意表を突かれた



やはり里中の身体いいな。

小ぶりな胸とか
綺麗な肢体とか

またムラっときたけど
我慢だ。うん

里中起きてとりあえず
歯とか磨こうか

